

4 月 11 日（木）、第 1 回の連合審査会が開かれました。

1 行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律案（内閣提出第 3 号）

行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律案（内閣提出第 4 号）

内閣法等の一部を改正する法律案（内閣提出第 5 号）

地方公共団体情報システム機構法案（内閣提出第 7 号）

- ・麻生財務大臣、新藤総務大臣、田村厚生労働大臣、山本国務大臣、甘利国務大臣、山口財務副大臣、梶屋厚生労働副大臣、とかしき厚生労働大臣政務官及び政府参考人に対し質疑を行いました。

（質疑者及び主な質疑内容）

田 所 嘉 徳君（自民）

- ・過去に検討されてきた番号制度が実現しなかった経緯や問題点、また、国民の理解を得るために今回はどのような対応を行っているのかについて、甘利国務大臣の所見を伺いたい。
- ・マイ・ポータルにより具体的にどのような情報を提供するのかについて、セキュリティの問題も合わせて検討していかなければならないと考えるが、政府の見解を伺いたい。

濱 村 進君（公明）

- ・番号制度を導入する狙いは国民の利便性向上と行政手続の効率化にあるとされるが、これまでの議論を踏まえ、具体的にどのような課題があり、何を改善していくのか、甘利国務大臣に伺いたい。
- ・個人番号カードは無料にするべきではないかと考えるが、政府の見解を伺いたい。
- ・マイ・ポータルへのログインには、カードリーダーを使用して個人番号カードを読み込ませることが必要とされるが、これでは使い勝手が悪いことから、カードリーダーを使用する方法以外の方法を検討する必要があると考えるが、政府の見解を伺いたい。

小 川 淳 也君（民主）

- ・番号制度の導入が長年放置されてきた理由について、甘利国務大臣の見解を伺いたい。
- ・銀行口座の開設や事業取引における領収書や請求書の発行に際して個人番号が利用できないとされている理由について、内閣官房及び甘利国務大臣の見解を伺いたい。

武 正 公 一君（民主）

- ・番号制度の導入による国税電子申告・納税システム（e-Tax）の利用率向上の見通しについて見解を伺いたい。
- ・番号制度の導入に伴い、国税庁の国税総合管理（KSK）システムについて、まだオープン化していない業務もオープン化するべきと考えるが、麻生財務大臣の見解を伺いたい。また、政府の情報システムのオープン化推進について、山本国務大臣の見解を伺いたい。

中 根 康 浩君（民主）

- ・遺伝子、染色体といった情報は究極の個人情報であり、このような医療情報が、将来、番号制度に結び付けられる可能性がある。4 月から始まった妊婦の血液検査による新型出生前診断では、染色体異常によるダウン症等の可能性が判定でき、命の選別や障害の否定につながる懸念がある。新型出生前診断に対する田村厚生労働大臣の見解を伺いたい。
- ・4 月 8 日の予算委員会において、甘利国務大臣は、解雇が無効になった際の労働者側からの申立てによる金銭解決については検討するとのことだったが、使用者側からの申立てによる金銭解決については検討しないということか、確認したい。

伊 東 信 久君（維新）

- ・社会保障・税番号の利用範囲に、医療等に関する情報が含まれていない理由は何か、田村厚生労働大臣に伺いたい。

- ・成長戦略の一環として、医療分野の科学技術の発展を図る必要があると考える。そのためにも、健康情報、診療情報等の医療情報を一元管理して、匿名化などの処理をしつつ、研究用途等の利用を推進すべきであるが、政府の見解を伺いたい。

足立康史君（維新）

- ・「社会保障・税番号大綱」及び「社会保障・税番号制度の導入に向けたロードマップ」の現在の検討、推進状況を伺いたい。
- ・いわゆる「医療等ID」の導入について、番号制度と歩調を合わせて早急に制度の在り方等を検討しなければ、2重、3重の無駄な投資を招く結果になると考えるが、今後の検討作業に期限等を設ける意向があるか、伺いたい。

小池政就君（みんな）

- ・中長期滞在の外国人について個人番号を付与するのはどのような意図によるものか伺いたい。
- ・社会保険料の滞納者に対し税金の還付がある場合に、番号制度を活用して還付情報を社会保険料の徴収当局に提供するような対応を行うべきかと考えるが、見解を伺いたい。

佐藤正夫君（みんな）

- ・総務省が試算している住民基本台帳ネットワークシステムの費用対効果の検証が行われていないこと及び住民基本台帳カードの普及率が約5%にとどまっていることについて、新藤総務大臣及び麻生財務大臣の見解を伺いたい。
- ・事業仕分け第3弾（平成22年11月15日実施）において、（財）地方自治情報センターに対して見直しを行うとされた事項（官庁OBの再就職の自粛、役員報酬の見直し、調達の改善）に係る改善状況について、新藤総務大臣の見解を伺いたい。

柏倉祐司君（みんな）

- ・諸外国において様々な種類の個人番号制度が存在するが、我が国における番号制度が目指す方向性について甘利国務大臣の見解を伺いたい。
- ・番号制度において、例えば震災などの非常時において医師の国家資格について確認することができるような活用方法を検討すべきではないか、伺いたい。

高橋千鶴子君（共産）

- ・税と社会保険料については、一緒に徴収するべきではないと考えているが、歳入庁創設に関する考え方を伺いたい。
- ・個人番号利用事務等に関しては、個人番号利用事務等の委託をした者の許諾を得た場合に限り再委託することができるかと規定されている。条件付きとはいえ再委託が認められている理由は何か、伺いたい。
- ・産業競争力会議の民間議員は番号制度により個人の所得、資産を把握して自己負担割合に差をつけて医療費や介護費の削減につなげると主張しているが、番号制度は社会保障費の削減を念頭に置いているのではないかと伺いたい。

鈴木克昌君（生活）

- ・番号制度導入の背景の一つである年金記録問題で「消えた年金」とされた約5,000万件の確認作業の現状と今後の対応方針について伺いたい。
- ・年間数百億円の運営費を投じている社会保険オンラインシステムのレガシーシステムの刷新について、厚生労働省は平成18年度から22年度の5年間で完了するとしていたが、現在の状況について伺いたい。